



入館者 2 万人セレモニー



秋の博物館まつり

## 新しい時代の博物館を目指して

館長：高橋 <sup>よしふみ</sup> 剛文

本館運営における皆様からのご理解とご支援に感謝申し上げます。

令和元年9月1日から1週間にわたって、第25回 ICOM（国際博物館会議）京都大会が、日本で初めて開催されました。120の国と地域から、当初の予想を超える4590名が参加しました。日本で開催された博物館関係の会議としては史上最大の規模でありました。

会議では「文化をつなぐミュージアム —伝統を未来へ—」のテーマのもと、3つの基調講演、4つの全体会合、30の国際委員会等のセッション、その他にも多彩なイベントが展開されました。「博物館による接続可能な未来の共創」「ICOM博物館定義の再考」「被災時の博物館」などのテーマに関して活発な討論が行われました。本館からも学芸員が参加し、大いなる刺激を受けて帰館でき、私も非常にうれしく思っております。

大会成功には、本館も加盟する日本博物館協会の役割が非常に大きかったようです。この協会は設立の如何を問わず、また館の規模や種類を問わず、全ての博物館関係者がつどい、協力して博物館の振興を図る全国組織です。昭和3年に発足以来、90年以上にわたり日本の博物館活動の発展に貢献してきました。年頭の会長挨拶には、ICOM京都大会の成功を受け、その成果を基にして日本の博物館活動の新しい地平を拓いていくと、強い決意が述べられました。

博物館には文化財保護・社会教育・生涯教育などの従来からの観点に加え、文化芸術、観光、地域振興への貢献、さらには技術革新の時代への対応、持続可能な開発目標への取り組みなどが、強く新しく求められています。本館も例外ではありません。変化の激しい時代に即した博物館へ変わっていく必要があります。

県博物館連絡協議会の中心的役割を担う本県を代表する施設として、国内のみならず世界の流れに目を向け、時代の要請に応えられるような博物館運営を目指して参ります。今後ともご支援をいただきますよう、どうかよろしくお願い致します。

## 令和元年度 特別展「やまがたの城」のご報告

ご来館ありがとうございました!

令和元年10月12日(土)～令和元年12月27日(金)

### 「やまがたの城 —発掘調査から見える近世城郭の形成—」

本展示会では、山形県内4地域の代表的近世城郭(つまり江戸時代のお城)である**山形城・米沢城・鶴ヶ岡城・新庄城**を取り上げ、**発掘された資料**(屋根瓦など建物を飾っていたものやお茶碗や花瓶などの陶磁器類、箸や曲げ物・へらなど木製品)・**城下絵図**・幕末から明治・大正・昭和初期に撮られた**お城の古い写真や発掘現場の写真**などを展示しました。当時のお城の姿はもちろんですが、そこで暮らしていた武士たちの生活がある程度想像していただけたのではないのでしょうか。また、同じ県内でも(江戸時代は全く違う藩でしたが)4つのお城にはそれぞれ特徴がありました。山形城の巨大さや瓦の多さ。鶴ヶ岡城の二の丸の各門を守るように備えられた馬出。米沢城二の丸内に置かれたお寺の多さと瓦や石垣を取り入れなかった造り。新庄城の他とは違う縄張り(お城の設計図)や天守閣の存在などなど。このような特徴を比較して観ていただくというのが本展示会の狙いでした。

最後になりますが、展示会開催に御協力いただいた関係者や各教育委員会のみならず、多くの来館者の方々に感謝致します。ありがとうございました。



## 第2回やまはくセレクション展

令和2年3月7日(土)  
～令和2年5月24日(日)

乞うご期待!

本企画展は、博物館活動の重要な柱の一つである資料の収集・調査の成果の一端を紹介するものです。県民のみならずからご寄贈いただいた資料や整理を終えた収集資料の中から興味深い資料を選んで展示します。

また、資料調査を進める中で明らかになった新たな知見など、資料に秘められた貴重な情報もあわせて紹介します。

#### ◇主な展示資料

- ・異常巻きアンモナイト化石
- ・明治、大正期の錦絵
- ・オオフウチョウ
- ・シャルロット・ペリアン指導資料
- ・ミヤマカスミザクラ
- ・明治初期の世界地図
- ・小山崎遺跡(遊佐町)出土資料

※詳しくは後日当館HPにも掲載



小山崎遺跡出土釣針(骨角器)  
(縄文時代)

# TOPICS

## 「山形県へのアネハヅルの飛来が明らかに」

日本で確認されている7種のツル科の鳥類の内、ときおり迷鳥として飛来して話題になるアネハヅル、東北でも青森・秋田・岩手・宮城県では飛来が確認されています。しかし、これまで“山形県への飛来の記録はない”と言われてきましたが、かつて庄内平野に飛来したことを確実に示す証拠が実物資料（剥製標本）の存在で明らかになったのです。



剥製は、平成19年に山形県立鶴岡南高

等学校から本館が譲り受けたもので、旧制鶴岡中学校に長く博物担当として勤務した斎藤宗雄氏が自ら製作したものと判明しました。ラベルには、採集年月日は「昭和2年4月」、産地は当時の地名で「東田川郡常万村」と記されています。常万村は昭和29年12月1日に合併して余目町の一部になり、さらに平成17年の立川町との合併を経て、現在は「東田川郡庄内町常万」となっています。



## 「秋・冬の博物館まつり」のご報告

11月3日（文化の日）には秋の博物館まつりが行われました。テーマは「体験！やまがたの城」です。特別展「やまがたの城」にあわせて「やまがたの城検定」や「家紋パズルに挑戦！」コーナーを設置し、体験をしてもらいました。

「家紋パズルが楽しかった！」など、嬉しくなるような感想もたくさん寄せられました。（秋の博物館まつり）



「家紋パズルに挑戦！」

1月13日（成人の日）には冬の博物館まつりが行われました。テーマは「未来に願いを！2020」です。今年2分の1成人を迎える小学4年生児童が「子ども学芸員」になり、学芸員の仕事を体験しました。展示資料の解説では、お客様を前にドキドキでしたが、とても上手に解説してくれ、職員も驚かされました。

（冬の博物館まつり）



「子ども学芸員講座資料解説」

## ご利用団体（令和元年7月～2年1月）

\* 令和元年7月～2年1月の7ヶ月間、以下の団体のみなさんにご利用いただき、ありがとうございました。今年もまた来てくださいね！

### 山形県(学校団体)

大江町 楯岡特別支援学校大江校  
 上山市 中川小学校 南小学校 宮川小学校  
 金山町 金山小学校  
 寒河江市 白岩小学校  
 高島町 二井宿小学校  
 鶴岡市 西郷小学校 藤島小学校  
 鶴岡工業高等学校 鶴岡高等養護学校  
 天童市 蔵増小学校 長岡小学校 成生小学校  
 干布小学校 山口小学校  
 中山町 長崎小学校  
 南陽市 中川小学校 梨郷小学校  
 村山市 袖崎小学校  
 山形市 認定こども園杉の子 あおぞら幼稚園  
 竹田幼稚園 出羽大谷幼稚園 金井小学校  
 蔵王第三小学校 鈴川小学校 第四小学校  
 第六小学校 第七小学校 第八小学校  
 第十小学校 滝山小学校 楯山小学校  
 西山形小学校 東小学校 南山形小学校  
 村木沢小学校 本沢小学校 山寺小学校  
 山形豊学校 第五中学校 霞城学園高等学校  
 山形調理師専門学校 東北文教大学 山形大学  
 山辺町 相模小学校 山辺小学校  
 米沢市 米沢興譲館高等学校

※50音順掲載（学校団体は保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の順で掲載）

学校の教育・学習活動などで当博物館を利用される場合、入館料を減額・免除できる制度があります。見学予定日の10日前までに申請書を提出してください。申請書は博物館ホームページよりダウンロードできます。展示案内を希望される場合は、解説員およびボランティアが館内をご案内しますので、事前にご連絡ください。

INFORMATION

INFORMATION



### 一般団体

朝日旅行 いちよう子どもクラブ  
 NPO 仙台城ガイドボランティア会 奥の細道マイスター  
 河北町政策推進課情報係町誌編纂委員 カメイ(株)  
 新庄市役所統計調査員 泉寿会  
 第五地区福祉協議会(村山市) 大善屋呉服店  
 鶴岡市日吉町東部町内会 トラベル日本  
 成沢郷土史研究会 南陽市立中川学童保育施設  
 南陽市長岡地区衛生組合 新潟県建築士会三南支部  
 新潟県立歴史博物館友の会 新潟市十日町市議会  
 日本トラベル 白山爽やかクラブ 福岡ユニバーサル旅行  
 福島県国見町まちづくり交流課 福島市役所職員退職者会  
 放課後等デイサービスたいよう 丸森まちづくりセンター  
 宮城県名取市郷土史研究会 宮城県名取市館腰公民館  
 真岡地区社会福祉協議会邑楽町議会  
 山形視覚障害者福祉協会 山形市観光協会(ミス花笠)  
 山形市南沼原民生委員・児童委員協議会  
 米沢市南原コミュニティーセンター 陸上競技愛好会  
 瀧下村塾

## \*\* \* \*\* \* \*\* \* \*\* \* \*\* \* \*\* \* ちらりと紹介★2020 年前半のやまはく \*

### \* 3月7日(土)～5月24日(日) \* 第2回 やまはくセレクション展

4月

26日(日) 国宝「縄文の女神」展示解説会①

5月

5日(火・祝) 春の博物館まつり【無料】  
植物観察会①(霞城公園)

28日(木) 古文書講座 入門編 I ①

29日(金) 古文書講座 応用編①

「古文書講座」については入門編・応用編ともに申込制の連続講義になりますので、2回目以降は山形県立博物館が発行する「催物案内」やホームページをご確認ください。

6月

### \* 6月13日(土)～8月30日(日) \* 特別展「奇妙で変てこな生きものたち

—進化の迷宮へようこそ—

13日(土) 特別展 展示解説会①

14日(日) 博物館講座①(仮)

20日(土) 植物観察会②(自然学習園)

6月

21日(日) 国宝「縄文の女神」展示解説会②

27日(土) 自然学習会 2020①(自然学習園)

7月

12日(土) 特別展 展示解説会②

18日(土) 博物館講座(仮)②

23日(木・祝) 特別展 記念講演会

25日(土) 自然学習会 2020②(朝日)

8月

4日(火) 高校生学芸員一日体験講座(人文)

5日(水) 高校生学芸員一日体験講座(自然)

8日(土) 国宝「縄文の女神」展示解説会③

10日(月・祝) 夏の博物館まつり(ナイトミュージアム)【無料】

23日(日) 特別展 展示解説会③

△ 9月5日(土)～14日(月)全館燻蒸による休館 △

山形県立博物館 〒990-0826 山形市霞城町1番8号(霞城公園内)

TEL: 023-645-1111 FAX: 023-645-1112 URL: <http://www.yamagata-museum.jp/>

山形県立博物館 教育資料館(分館) 〒990-0041 山形市緑町二丁目2番8号

TEL: 023-642-4397 FAX: 023-642-4403 URL: <http://www.yamagata-museum.jp/education-museum/>